

2022年9月

各位

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。北海道大学総合博物館では、現在、夏季企画展として「感じる数学 Tangible Math ～ガリレイからポアンカレまで～」を開催中です。解説パネルのほかに実際に手で触れて体験できるオブジェを中心に構成されていて、小学生から高齢のかたまで幅広い年齢層から非常に好意的な感想をお寄せいただいています。私たちは9月25日の会期終了後も本展示を有効に活用したいと思っています。よいアイデアがありましたらご連絡ください。とくに、

本展示品全体を用いて新たな展示企画を主催する、あるいは常設的に展示する

ことなどにご興味をお持ちのかたがありましたら、ぜひご連絡をいただければ幸いです。多くの人に楽しみながら数学に触れていただく機会を提供する試みに加わりませんか？よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

謹白

正宗淳（東北大学），大原昌宏（北海道大学），古畑仁（北海道大学）

記

連絡先：数学みえる化プロジェクト

<https://www2.sci.hokudai.ac.jp/dept/math/outreach/mathvisualization>

furuhata@math.sci.hokudai.ac.jp

提案期限：2022年10月31日

注意：実際にご利用いただけるのは12月下旬以降となります。その前の短期のご利用についてはお問い合わせください。

参考：

【ホームページ】

<https://www2.sci.hokudai.ac.jp/dept/math/outreach/tangiblemath2022>

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/topics/18506>

【関連ページ】

<https://www.kyoritsu-pub.co.jp/book/b10013491.html>

<https://www.kindaikagaku.co.jp/feature/detail/index.php?id=21>

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20220813/7000049591.html>

<https://www.uhb.jp/news/single.html?id=29735>

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/711951>

以上